

## 2021年度 藍野高等学校 学校評価

### 1 めざす学校像（教育目標）

#### 【衛生看護コース】

三年間で准看護師の資格を取得し、その後、藍野大学短期大学部第一看護学科を含む看護師養成二年課程を主とする学校への進学により、看護師の資格取得を目指す。看護・保健分野で活躍する人材に必要とされる知識、技能および倫理観を身につけ、他の医療職と協働して問題解決が図れる資質を形成する。

#### 【メディカルサイエンスコース】

将来、医療職に就業するために必要な一般教育および専門基礎教育を行う。一般教育では、学習指導要領に拠り、医療職としてはもとより、広く社会生活を円滑におくるための基盤となる知識・技能を身につける。専門基礎教育では、医療職に求められるリテラシーや科学的知識、また協働して問題解決を行える素地となる態度や行動力を培う。藍野大学医療保健学部を含む医療系四年制大学への進学を目指す。

### 2 中期的目標

#### 1 基礎基本的な学力の定着

- (1) 指導要領による教育課程の検証
- (2) 基礎力診断テスト・実力診断テスト（ベネッセ主催）の実施と考察
- (3) 個人面談の複数回実施
- (4) 長期休暇中の補習と放課後の希望者による補講の実施
- (5) 基礎教科における学力向上のためのグループ編成の研究と実施
- (6) 校外で実施される教員研修への参加奨励

#### 2 准看護師試験合格率 100%達成（衛生看護コース）

- (1) 准看護師試験模擬テストの複数回実施
- (2) 模擬テスト結果を参照した習熟度別グループ分けによる効果的な補習
- (3) 看護に関するレポート・小論文の作成指導の徹底
- (4) 関係医療機関との密な連携
- (5) 看護師を強く志望する意欲を持ち、学力に優れた入学生の確保

### 3 高大連携の取り組みに力をいれる（メディカルサイエンスコース）

- （1）医療系四年制大学進学を念頭においた授業の実施
- （2）藍野大学等との高大連携に基づく進路指導の実施

### 4 学習環境の整備

- （1）校舎・校地の清掃の徹底
- （2）教室・設備の充実

### 5 学校運営の充実と検証

- （1）生活指導体制の強化と充実
- （2）学校生活の充実を目的とした諸調査実施と検証
- （3）教職員の質の向上

## 2021年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.1

| 中期的目標  | 学習指導要領に基づく基礎・基本的な学力の定着  |  |
|--|---|--|
| 本年度目標  | 基礎・基本的学力の定着を図る  |  |
| 具体的な取組計画・内容                                    | 評価指標  | 自己評価・今後の改善方策   |
| ア. 4月末までにシラバスを作成、教育課程研究協議会等の教科研修会に積極的に参加する     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に即しているかを点検</li> <li>・教科研修会に多く参加できたか</li> </ul>  | <p><b>基礎・基本的学力の定着を図る</b></p> <p><b>ア. 4月末までにシラバスを作成、教育課程研究協議会等の教科研修会に積極的に参加する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に即しているかを点検</li> </ul> <p>各教科・科目について学習指導要領の内容に即したシラバスは概ね期限内に作成できた。メディカルサイエンスコースにおいては、大学受験対策を視野にいたした授業展開をすべくシラバスを作成した。衛生看護コースについては2022年度から始まる新課程学習指導要領の改訂に向けて、各教科・科目について授業計画等の見直しを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科研修会に多く参加できたか</li> </ul> <p>教科研修会については新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催が中止になったものも多く、例年に比べて参加件数は少ない。例年夏に実施される教育課程研究協議会は新型コロナ感染状況によりオンラインでの実施および参加となった。</p>  |
| イ. 基礎力診断テスト(ベネッセ主催)を活用して生徒の学力を把握し、生徒全員の学力向上を図る | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎力診断テストを活かしての学習改善・面談の複数回実施</li> <li>・定期考査後の補習を充実させる</li> <li>・長期休暇中の課題・補講を全教科で考える</li> </ul> | <p><b>イ. 基礎力診断テスト(ベネッセ主催)を活用して生徒の学力を把握し、生徒全員の学力向上を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談の複数回実施</li> <li>・補習・補講の実施</li> <li>・基礎力診断テストを活かしての学習改善・面談の複数回実施</li> </ul> <p>英・数・国について、生徒の基礎学力向上を目的に基礎力診断テスト・実力診断テスト(ベネッセコーポレーション主催)を各学年、学期始めに実施した。実施前に事前学習課題を利用した学習を促したが、取り組み方には個人差があった。また、実施後にテスト結果を活用して学習改善を行う取り組みは、組織的に行うことができていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査後の補習を充実させる</li> </ul> <p>各学期終了後の長期休暇中(春期、夏期、冬期)に成績不良者(欠点以下の生徒)に対し補習を実施した。この補習をきっかけに成績が改善した生徒も見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休暇中の課題・補講を全教科で考える</li> </ul> <p>長期休暇中の課題の内容や分量については各担当教員に任された状態であった。一部教員により放課後の補習は実施されているが、全教科的な取り組みとはなっていない。</p> |
| ウ. 主要教科における学力向上のためのグループ編成の研究と実施                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎力診断テストによる学力グループ編成と検証</li> <li>・学力底上げのための教材準備</li> <li>・学習意欲の高い生徒への補助教材の準備</li> </ul>        | <p><b>ウ. 英・数・国などの教科において、学力向上を意識した効果的なグループ編成を行う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎力診断テストによる学力グループ編成と検証</li> </ul> <p>基礎力診断テスト・実力診断テストの結果は、各教科・各学年において分析し、授業やクラス運営に活かせるよう努めた。習熟度別クラス編成での授業を英語、数学で一部実施したが、クラス編成基準として基礎力診断テストの結果を活用できなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力底上げのための教材準備</li> </ul> <p>学習意欲の低い生徒に対する学力の底上げを意識した教材作成の取り組みを教科毎に行った。中学校で扱われている内容に関する問題も活用して教材準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲の高い生徒への補助教材の準備</li> </ul> <p>学習意欲の高い生徒に対する組織的な学習指導はほとんどできていない。</p>   |
| エ. 朝学習を実施し、生徒が主体的に学習に取り組めるようにする                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員主導型でなく、できるだけ生徒に主体的に参加をさせる</li> </ul>  | <p><b>エ. 朝学習を実施し、生徒が主体的に学習に取り組めるようにする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員主導型でなく、できるだけ生徒に主体的に参加をさせる</li> </ul> <p>学年により取り組み方に大きな差があった。また、新型コロナ感染状況に応じて分散登校あるいは時差登校や短縮授業を実施した期間もあったため、そもそも朝学習の時間を設定できなかったことは取り組みに大きな影響を与えた。</p>   |

|                 |                        |  |
|-----------------|------------------------|--|
| オ. 看護教科学習の研究を行う | ・看護教育研究委員会の活動や研究を活発に行う | <p><b>オ. 看護教育研究委員会を立ち上げる</b></p> <p><b>・看護教員の連携を深める</b></p> <p>「看護」についての研究授業を行ったりしたが、委員会としての活動は十分に行えなかった。非常勤講師が担当する看護専門科目が多く、教員間の連携を図りにくい状況ではあるが、授業での指導方法や今後の看護教育のあり方などについて協議できる体制を整える必要がある。</p> |
|-----------------|------------------------|--|

## 2021年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.2

| 中期的目標                                       | 准看護師資格試験合格 100%連続達成（衛生看護コース）  |  |
|---|---|--|
| 本年度目標                                       | 准看護師資格試験合格 100%達成（衛生看護コース）  |  |
| 具体的な取組計画・内容                                 | 評価指標  | 自己評価・今後の改善方策   |
| ア 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施も含め、3年間を通して計画的な受験対策を行う | <p>1年 看護に興味を持たせ、学習習慣を身につけさせ、基礎看護科目正解率 60%以上を目指す</p> <p>2年 自己学習力の強化を図り、復習を徹底し、看護専門科目正解率 60%以上を目指す</p> <p>3年 弱点克服学習を集中的に行い、准看護師試験全員合格を目指す</p> | <p><b>准看護師資格試験合格 100%達成</b></p> <p><b>ア. 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施も含め、3年間を通して計画的な受験対策を行う</b></p> <p><b>1年 看護に興味を持たせ、学習習慣を身につけさせ、基礎看護科目正解率 60%以上を目指す</b></p> <p>1年生を対象とした准看模試を年1回（2月）、2年生と同一問題で実施し、その結果をその後の学習計画の一助とさせた。また、看護以外の教科も含めた全ての教科において看護に関連する分野への関心を持たせることができるよう努めた。</p> <p><b>2年 自己学習力の強化を図り、復習を徹底し、看護専門科目の正解率 60%以上を目指す</b></p> <p>2年生を対象とした准看模試を1回（2月）、1年生と同一問題で実施し、分析結果は次年度の模試実施計画に反映させた。また、看護以外の教科も含めた全教科において看護に関連する分野への関心を持たせることができるよう努めた。</p> <p><b>3年 弱点克服学習を集中的に行い、准看護師試験全員合格を目指す</b></p> <p>3年生については、准看模試を年14回実施した。実施後は模試結果によるグループ分けを行い、各グループ別に解説講義を本番直前まで行った。特に学習到達度の低い生徒に対しては、関西広域連合（大阪府）以外の他府県の准看試験も併せて受験（複数受験）するよう指導した。関西広域連合、他府県を併せて最終的には104名全員合格という結果であった。</p> |
| イ 模擬テスト結果による習熟度別グループに分けての効果的な補習             | <p>・長期休暇前の模試でグループ分けを行った下位層が安全圏に近いところまで学力を伸ばせたか</p> <p>・准看護師資格試験において、80%以上得点できる生徒が1/3を超えられるか</p>   | <p><b>イ. 模擬テスト結果を活用した習熟度別グループ分けによる補習の実施</b></p> <p><b>・長期休暇前の模試でグループ分けを行った下位層が安全圏に近いところまで学力を伸ばせたか</b></p> <p>模試結果により習熟度別にグループを分け、グループ別に対策授業や放課後の補習を行ったが、コロナの影響によりその大半がオンラインでの講義となった。准看護師資格試験（関西広域連合主催）の自己採点結果では80%（240点）以上得点できた生徒が104名中27名（昨年度は123名中3名）という結果であった。</p>  |
| ウ 看護実習の内容を充実させるため、関係医療機関と連携する               | <p>・関係医療機関に迷惑をかけることがなかったか</p>   | <p><b>ウ 看護実習の内容を充実させるため、関係医療機関と連携する</b></p> <p><b>・関係医療機関に迷惑をかけることがなかったか</b></p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響によって保育所以外の臨地実習が不可となり、代替の校内実習を行った。実習病院の協力により指導者の派遣などを依頼できたことで、臨地実習の目的は概ね達成することができた。</p>   |

|                                    |  |   |
|------------------------------------|--|---|
| <p>エ 看護に関するレポートおよび小論文の書き方指導の徹底</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>関係医療機関の指導者に満足してもらえるレポートであったか</li> </ul>               | <p><b>エ 看護に関するレポートおよび小論文の書き方指導の徹底</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>関係医療機関の指導者に満足してもらえるレポートだったか</b></li> </ul> <p>生徒のコミュニケーション力を育成する目的で始めた「表現力養成講座」を各学年の授業に取り入れて7年目になるが、国語の授業時間内で実施しているため、授業時間が十分に確保できていない点やクラス担任との連携が不十分な点など、課題も多い。学校全体で組織的に取り組めるような体制づくりが必要である。</p>                                     |
| <p>オ 看護師を強く志望する学力の高い生徒の確保</p>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>オープンスクールなどの募集関連の行事への参加者数や入学試験の受験者数はどうであったか</li> </ul> | <p><b>オ 看護師を強く志望する学力の高い生徒の確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>オープンスクールなどの募集関連の行事への参加者数や入学試験の受験者数はどうであったか</b></li> </ul> <p>オープンスクール等の募集行事において、「准看護師資格」取得が可能な学校である点を全面に出してPRすることを心がけた。新型コロナウイルス感染対策のこともあり、募集関係行事の実施には色々と苦慮した点はあったものの、2022年度入試については受験者数172名（前年度152名）、入学者数150名（前年度134名）で、過去最多の入学者数となった。</p> |

### 2021年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.3

|                                 |   |  |
|---------------------------------|---|--|
| <p><b>中期的目標</b></p>             | <p>高大連携の取り組みに力をいれる（メディカルサイエンスコース）</p>   |  |
| <p><b>本年度目標</b></p>             | <p>医療系四年制大学進学を目指した授業展開と進路指導の実施（メディカルサイエンスコース）</p>   |  |
| <p><b>具体的な取組計画・内容</b></p>       | <p><b>評価指標</b></p>  | <p><b>自己評価・今後の改善方策</b></p>   |
| <p>ア 医療系四年制大学進学を念頭においた授業の実施</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>大学受験対策を念頭においた授業展開ができたか</li> </ul>  | <p><b>医療系四年制大学進学を目指した授業展開と進路指導の実施</b></p> <p><b>ア 医療系四年制大学進学を念頭においた授業の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>大学受験対策を念頭においた授業展開ができたか</b></li> </ul> <p>各教科とも大学受験を念頭においた授業展開を行うことができた。生徒の学力差が大きい数学や英語などの教科については放課後に補習も実施した。</p>  |
| <p>イ 藍野大学等との高大連携に基づく進路指導の実施</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「総合的な探究の時間」を活用した進路決定の取り組みができたか</li> <li>進路情報の提供が可能な環境づくりができたか</li> </ul> | <p><b>イ 藍野大学等との高大連携に基づく進路指導の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>「総合的な探究の時間」を活用した進路決定の取り組みができたか</b></li> </ul> <p>藍野大学との連携により、大学教員による講義も実施され大学での学習内容にも生徒はふれることができた。2年次実施予定の授業「キャリア探求」で具体的な進路決定ができるよう、生徒に「好奇心をもたせる」ことに努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>進路情報の提供が可能な環境づくりができたか</b></li> </ul> <p>大学入試ランキング表や進路情報誌などを生徒に配布し、進路に関する情報提供を行った。また、ホームルームの時間を活用し、担任が模試結果についての説明を行うことで、生徒の進路への関心を高めるよう努めた。</p> |

2021年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.4

| 中期的目標                                  | 学習環境の整備  |   |
|--|--|---|
| 本年度目標                                  | 安全で快適な学習環境の整備を行う   |   |
| 具体的な取組計画・内容                            | 評価指標   | 自己評価・今後の改善方策  |
| <p>ア 校舎・校舎周りの清掃を徹底する</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生を中心に清掃区域を担当し、全教職員での指導を徹底できたか</li> </ul>                                 | <p>安全で快適な学習環境の整備を行う</p> <p><b>ア 校舎・校舎周りの清掃を徹底する</b></p> <p>・1年生を中心に清掃区域を担当し、全教職員での指導を徹底できたか</p> <p>全教員指導のもと、1年生を中心に各教室、トイレ、体育館などの清掃区域について放課後、一斉清掃を年間を通して行った。また、各学期終業式の前に、全学年で分担して校舎内（校舎周りを含む）の大掃除を実施した。</p>   |
| <p>イ 所持品の管理・防犯のために生徒個人用ロッカーを有効活用する</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯の面からもロッカーの使用法についての指導が徹底できたか</li> </ul>                                   | <p><b>イ 所持品の管理・防犯のために生徒個人用ロッカーを有効活用する</b></p> <p>・防犯の面からもロッカーの使用法についての指導が徹底できたか</p> <p>盗難防止のため、個人用ロッカーの施錠を生徒に徹底するよう指導した。ロッカー施錠に対する意識が低い生徒も存在するため、定期的に注意喚起を行った。防犯カメラを各教室に設置したことで、教室内の状況について常時確認することが可能になった。</p>  |
| <p>ウ 教室・設備の迅速な改修を行う</p>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室や設備の不備を早く見出し、関係部署に連絡を確実に行えたか</li> <li>・生徒に施設や設備保全のための指導を行えたか</li> </ul>  | <p><b>ウ 教室・設備の迅速な改修を行う</b></p> <p>・教室や設備の不備を早く見出し、関係部署に連絡を確実に行えたか</p> <p>校舎内の巡回や定期的な確認を行うことにより、設備の不備箇所の早期発見に努めた。老朽化が進む校舎であり、安全面で問題が生じないよう注意を払ってきたい。</p> <p>・生徒に施設や設備保全のための指導を行えたか</p> <p>設備保全のための生徒への指導は十分に行えていない。ホームルームなどの時間を活用し、必要な指導を行っていく必要がある。</p>   |
| <p>エ 計画的に教室・設備の整備を行う</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室や設備の具体的な整備計画を検討する</li> <li>・中長期計画の中に不足設備についての解決策の取り組みについて盛り込む</li> </ul> | <p><b>エ 計画的に教室・設備の整備を行う</b></p> <p>・教室や設備の具体的な整備計画を検討する</p> <p>長年の懸案事項であった「女子トイレ」増設については、ようやく具体的な計画案作成に至り、増設工事が実施された。</p> <p>・中長期計画の中に不足設備についての解決策の取り組みについて盛り込む</p> <p>2024年度に大阪市阿倍野区の新校舎へ移転の予定である。移転までの期間については、教室数不足の問題は女子寮や旧男子寮（誠和寮）の有効活用も含めて対応したい。</p> |

2021年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.5

| 中期的目標                                   | 学校運営の充実と検証   |   |
|---|--|---|
| 本年度目標                                   | 生活指導の充実と学校生活充実のための調査・検証  |   |
| 具体的な取組計画・内容                             | 評価指標   | 自己評価・今後の改善方策  |
| ア 挨拶の習慣化をはかる                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習時だけでなく、普段の学校生活でも挨拶ができたか</li> </ul>   | <p><b>基本的な生活習慣の確立と自主性・主体性の伸長</b></p> <p><b>ア 挨拶の習慣化をはかる</b></p> <p>・実習時だけでなく、普段の学校生活でも挨拶ができたか</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、前年は実施していた生徒会による「あいさつ運動」などを積極的に行うことができなかつた。挨拶を自主的に行えるよう指導を強化する必要がある。</p>  |
| イ 遅刻・早退・欠席をなくするための意識づけを行うとともに、家庭連絡を密に行う | <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に比べて遅刻者数が減少しているか</li> <li>・バス遅延も見越しての早朝登校ができているか</li> <li>・5分前行動が生徒だけでなく教職員もできているか</li> </ul> | <p><b>イ 遅刻・早退・欠席をなくするための意識づけを行うとともに、家庭連絡を密に行う</b></p> <p>・前年度に比べて遅刻者数が減少しているか</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響による休校や分散登校などがあり、遅刻総件数のデータはとっていないため、前年度との比較は難しい（2020年度の遅刻総件数は1647件）。遅刻数が極端に多い一部の生徒に対しては、保護者への電話連絡や保護者面談などによる指導を行った。遅刻者に対する入室許可証の発行は徹底できたが、JRの遅延証明書がホームページからの発行となったことにより、遅延確認に伴う教員の対応に手間がかかるようになった。</p> <p>・バスの遅延も見越して早朝登校ができているか</p> <p>雨天時のバス遅延による遅刻者は前年同様に多い。</p> <p>・5分前行動が生徒だけでなく教職員もできているか</p> <p>教員の5分前行動については以前より改善されてきてはいるものの、まだまだ十分といえる状況ではない。各教職員が自覚をもって改善に取り組んでいきたい。</p> |
| ウ 校内外の研修会を通し、共通理解をもとに教職員が全員で生活指導を行う     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議等の機会を利用して教職員の共通理解が図れたか</li> </ul>  | <p><b>ウ 校内外の研修会を通し、共通理解をもとに教職員が全員で生活指導を行う</b></p> <p>・職員会議等の機会を利用して教職員の共通理解が図れたか</p> <p>例年のことではあるが、学年や教員によって指導内容に差が出てしまい、それが生徒や保護者の不満に結びつくという状況が見受けられた。指導内容についての校内研修を定期的実施するとともに、職員会議などの場で共通理解を図っていく必要がある。</p>  |
| エ 学校生活の充実を目的とした調査の実施・検証                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒ならびに保護者・教職員へのアンケートを実施し、学校生活の向上を図る</li> </ul>   | <p><b>エ 学校生活の充実を目的とした調査の実施・検証</b></p> <p>・生徒ならびに保護者・教職員へのアンケートを実施し、学校生活の向上を図る</p> <p>例年、定期的に生徒を対象とした「学校生活アンケート」を実施し、いじめ問題等も含めた状況把握に努めているが、2021年度については学校生活アンケートを実施できていない。学校生活の向上を図るために必要なアンケートであるため、欠かさず実施していきたい。</p>  |
| オ 教職員研修の充実                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・予算範囲内で可能な限り、校外での研修会への参加を図る</li> <li>・看護教育研究委員会を立ち上げ、研究を進める</li> </ul>                            | <p><b>オ 教職員研修の充実</b></p> <p>・予算範囲内で可能な限り、校外での研修会への参加を図る</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響により、校外研修会については中止になったものも多く、例年に比べると参加数は少なかった。「分掌」や「教科」に関するものを含め、校外での研修会を有効に活用できているとはいえない。また、校内における新入教員に対する研修についてもほとんど実施できていない。</p> <p>・看護教育研究委員会を立ち上げ、研究を進める</p> <p>校内での看護教育推進を目的として立ち上げた「看護教育研究委員会」については、十分に機能していない。本校教育課程において重要な部分となる「看護教育」充実のため、組織的・計画的に研究を進めていく必要がある。</p>  |

| 学校評価アンケートの結果と分析<br>[2022 年 6 月実施 保護者アンケートを中心に]  | 学校評価委員からの意見・要望   |
|---|--|
| <p><b>保護者アンケート全般について</b></p> <p>2014 年度以降、毎年 6 月に保護者に対して同一設問でアンケートを実施し、その結果を分析している。新学期が始まって間もない時期のため、保護者には前年度の状況も含めて評価してもらうよう依頼した。</p> <p>最近 5 年間における 3 学年全体での回収率は、18 年度 80.3% 19 年度 77.9%、20 年度 80.4%、21 年度 80.8%、22 年度 83.2% で、8 割前後の回収率となっている。また、最近 5 年間の各学年の回収率の推移は下記の通りで、1 年生は新鮮味もあるのか比較的高く、学年が上がるにつれ低くなる傾向が見られる。なお、回収は担任が中心になって行うため担任の取り組み方にも左右されると考えられる。</p> <p>1 年保護者 78.0%→78.9%→90.2%→99.2%→82.1%<br/>                     2 年保護者 98.8%→78.4%→58.5%→81.3%→99.2%<br/>                     3 年保護者 66.3%→75.6%→91.1%→56.7%→62.6%</p> <p><b>「分析」</b></p> <p>「危機管理や安全対策」並びに「施設・設備面」の項目については、例年同様、他と比較して否定的な回答が多かった。また、学年が上がるに伴い、施設・設備面での改善が進まない状況に不満を持っている保護者が多いことがうかがえた。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020 年度と同様 2021 年度についても年間行事計画どおりの授業は行えなかった。また、遠足や体育祭、修学旅行などの行事も大半が中止または延期となった。これらが生徒の学校生活に及ぼした影響は大きいと考えられる。</p> <p><b>I 特色や方針の明確化について</b></p> <p><b>Q1 藍野高等学校からの各種案内文書・ホームページ・保護者会等の機会において、学校の特色や方針を明確に示すことができていると思いますか?</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>数値は%、( )内は昨年度<br/>                         肯定の数値：評価する+ある程度評価する（以下同様）</p> </div> <p>3 年 肯定 20+53 (23+51) やや否定 16(13) 否定 2(4)<br/>                     2 年 肯定 37+46 (42+40) やや否定 8(5) 否定 3(1)<br/>                     1 年 肯定 37+40 (46+44) やや否定 9(2) 否定 2(0)</p> <p><b>「分析 I」</b></p> <p>本校の特色や教育方針については、保護者・中学生に対しオープンスクール等で十分な説明を行うよう心がけ、ホームページ内容（YouTube など）の充実にも努めた。「十分ではない」と考える保護者が 1 割近くいるため、行事等の広報をさらにわかりやすく、かつ丁寧に行っていくよう努めたい。</p> | <p><b>「全般について」</b></p> <p><b>A 氏より</b></p> <p>ここ数年のアンケート結果から、概ね保護者の評価の傾向がわかってきたと思います。そこで、もう少し踏み込んで、具体的に要望を拾うことも検討されてはどうでしょうか。特に要望されたいことを自由記述で書いてもらうことが考えられます。また、他の高校がどのようなアンケートを取っているかは知らないのですが、生徒へのアンケートは必要ないのでしょうか。もちろん質問項目は生徒用にする必要はあるでしょう。特に学習結果（各教科について自分がどのように理解できたか、あるいはできるようになったか、積極的に発言できるようになったか）を生徒がどのように認識しているかは、たとえ生徒の未熟な認識であっても知ることが必要で、評価委員としても知りたいと思います。</p> <p><b>B 氏より</b></p> <p>アンケート回収率は 3 年生保護者で減る傾向がありますが、年度によっても差があり、その学年の特色、学年団の意識の違いによるところが大きいと思われまます。</p> <p><b>C 氏より</b></p> <p>3 年生の保護者アンケートの回収率が低いのは、アンケートが保護者の手元に届かなかつたり、関心も薄れているからではないでしょうか。</p> <p><b>「特色や方針の明確化について」</b></p> <p><b>A 氏より</b></p> <p>ホームページ等拝見している限りでは、特色や方針はよく伝わるものであると思います。</p> <p><b>B 氏より</b></p> <p>最初はホームページで関心をもち、オープンスクールに参加する生徒も増えてきていることがわかります。</p> <p><b>C 氏より</b></p> <p>藍野高校は准看護師養成を目的にした高校ですが、卒業後の進路等についても明確に示すことができていると思います。</p> |

| 学校評価アンケートの結果と分析<br>[2022年6月実施 保護者アンケートを中心に]  | 学校評価委員からの意見・要望  |                 |             |         |    |                 |           |         |    |                 |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |  |
|--|-----------------|-----------------|-------------|---------|----|-----------------|-----------|---------|----|-----------------|-----------|---------|------|--------------|-----------|---------|------|--------------|-----------|---------|------|--------------|-----------|---------|--|
| <p><b>Ⅱ 危機管理や安全対策について</b></p> <p><b>Q2</b> 学校は危機管理や安全対策に努めていると思いますか?(生徒への危機管理教育・安全指導・学校全体のセキュリティについて)</p> <p style="text-align: right;">数値は%、( )内は昨年度</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定 20+40(24+50)</td> <td>やや否定 15(12)</td> <td>否定 7(5)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定 31+45(49+36)</td> <td>やや否定 7(8)</td> <td>否定 3(0)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定 26+40(47+39)</td> <td>やや否定 5(5)</td> <td>否定 3(0)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅱ」</p> <p>学校の危機管理や安全対策について不安に感じている保護者が一定数存在する。特に3年生の保護者においては、2割近くが「不安に感じている」と回答している。教職員のアンケートでも、耐震対策を含めた施設・設備面での充実の必要性に加え、学校自体のセキュリティー面での不備や生徒への危機管理教育の必要性を指摘する意見があった。避難訓練などの際に生徒に安全指導を行うことはあるが、年間を通じ計画的に危機管理教育を行えているとはいえないため、組織的な取り組みも今後は必要である。</p> <p>本校においては女子寮が併設されているため、寮における火災や地震の際の避難計画なども具体的に策定しておくことが必要になる。</p> <p><b>Ⅲ 教職員の対応</b></p> <p><b>Q3</b> 学校に電話をかけられたとき、あるいは来校されたときに、教職員の対応は適切であると思いますか?</p> <p style="text-align: right;">数値は%、( )内は昨年度</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>3年肯定</td> <td>66+25(59+34)</td> <td>やや否定 7(2)</td> <td>否定 0(2)</td> </tr> <tr> <td>2年肯定</td> <td>64+29(69+30)</td> <td>やや否定 5(0)</td> <td>否定 1(0)</td> </tr> <tr> <td>1年肯定</td> <td>69+26(74+22)</td> <td>やや否定 2(2)</td> <td>否定 1(0)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅲ」</p> <p>保護者アンケートでの教職員の電話や来校時の対応については肯定的な回答が大半を占め、非常に評価は高い。教職員のアンケートにおいても、全員が肯定的な回答をされており、否定的な回答はなかった。今後も保護者や生徒および外部から問い合わせ等に対しては、引き続き丁寧な対応に努めていきたい。</p> | 3年              | 肯定 20+40(24+50) | やや否定 15(12) | 否定 7(5) | 2年 | 肯定 31+45(49+36) | やや否定 7(8) | 否定 3(0) | 1年 | 肯定 26+40(47+39) | やや否定 5(5) | 否定 3(0) | 3年肯定 | 66+25(59+34) | やや否定 7(2) | 否定 0(2) | 2年肯定 | 64+29(69+30) | やや否定 5(0) | 否定 1(0) | 1年肯定 | 69+26(74+22) | やや否定 2(2) | 否定 1(0) | <p><b>「危機管理や安全対策について」</b></p> <p><b>A氏より</b></p> <p>学校内での危機管理や安全対策と、生徒への危機管理教育は分けて考えたほうが良いと思います。18歳で法律上成人となったことで危機管理教育の重要性は高くなっているため、そのあたりの取り組みについて情報をいただければと思います。</p> <p><b>B氏より</b></p> <p>保護者は一定の評価をされていると思います。例年、3年生の保護者に否定的な回答が多い点が気になります。3年間の中で、生徒が不信や不安に感じたことがあり、それが解決にいたらなかったことが予想されるので、解決策への取り組みが望まれます。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>校舎や体育館の地震や暴風雨など自然災害などへの対策に、今以上に力を入れていただきたいです。</p> <p><b>「教職員の対応について」</b></p> <p><b>A氏より</b></p> <p>丁寧な対応をされていると感じます。</p> <p><b>B氏より</b></p> <p>藍野高校の教職員の電話や来校者への対応は素晴らしいと思います。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>教職員の方々の対応は毎回感心するほど丁寧で、子供たちを安心して任せることができています。</p> |
| 3年   | 肯定 20+40(24+50) | やや否定 15(12)     | 否定 7(5)     |         |    |                 |           |         |    |                 |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |  |
| 2年   | 肯定 31+45(49+36) | やや否定 7(8)       | 否定 3(0)     |         |    |                 |           |         |    |                 |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |  |
| 1年   | 肯定 26+40(47+39) | やや否定 5(5)       | 否定 3(0)     |         |    |                 |           |         |    |                 |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |  |
| 3年肯定   | 66+25(59+34)    | やや否定 7(2)       | 否定 0(2)     |         |    |                 |           |         |    |                 |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |  |
| 2年肯定   | 64+29(69+30)    | やや否定 5(0)       | 否定 1(0)     |         |    |                 |           |         |    |                 |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |  |
| 1年肯定   | 69+26(74+22)    | やや否定 2(2)       | 否定 1(0)     |         |    |                 |           |         |    |                 |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |      |              |           |         |  |

| 学校評価アンケートの結果と分析<br>[2022年6月実施 保護者アンケートを中心に]   | 学校評価委員からの意見・要望  |
|---|---|
| <p><b>IV 施設・設備等の教育環境の充実について</b></p> <p><b>Q4</b> 学校は、施設・設備等の教育環境の充実に努めていると思いますか? 数値は %、( )内は昨年度</p> <p>3年 肯定 12+44(13+43) やや否定 22(22) 否定 11(7)</p> <p>2年 肯定 30+40(29+46) やや否定 16(14) 否定 6(4)</p> <p>1年 肯定 31+37(38+38) やや否定 13(9) 否定 7(0)</p> <p>「分析 IV」</p> <p>否定的な意見の割合が高い項目の1つである。1学年3～4クラス編成では、校舎内において自由に使用できる予備教室が全く無く、施設・設備の不十分さは際立ってきている。女子寮の空き部屋や大学の教室を借りるなど、応急的に対応しているのが実情である。2024年度には明浄学院高校との統合が予定され、大阪市阿倍野区に新校舎を建築して移転する計画も進んでいる。一方で、音楽室、理科実験室、調理実習室、情報処理室など現状で校舎内に設置できていない施設・設備についても、教育環境の充実という点から考えると必要不可欠なものであるため、法人本部の協力も得ながら改善を図っていきたい。</p> <p><b>V 保護者との連携や情報発信について</b></p> <p><b>Q5</b> 学校は、保護者との連携や情報発信に努めていると思いますか? 数値は%、( )内は昨年度</p> <p>3年 肯定 32+36(26+52) やや否定 23(14) 否定 7(5)</p> <p>2年 肯定 36+46(49+35) やや否定 9(12) 否定 4(3)</p> <p>1年 肯定 27+49(53+38) やや否定 11(3) 否定 4(1)</p> <p>「分析 V」</p> <p>フェアキャスト（学校連絡網サービス）を2016年度から導入したことにより、保護者・生徒への緊急時の連絡を短時間で確実にできるようになっている。</p> <p>アンケートでは保護者は約8割、教職員は約7割が肯定的な回答であった。一方で、学校内でのことをもっと詳しく知りたいという保護者の声も多いため、学年通信や学級通信などの発行回数を増やすなど、家庭への情報発信の機会を増やし保護者との連携を深めるよう努力したい。</p> <p>また、地域との連携については教職員の約5割が「取り組みが不十分」という回答であった。地域との連携や情報発信についても、今後は積極的に進めていきたい。</p> | <p>「施設・設備等の教育環境の充実について」</p> <p><b>A氏より</b></p> <p>もっとも頭の痛い問題かと思います。ここで挙げられている実験室や実習室は高校の専用で使用できる部屋があるのが当然で、たとえば大学の実習室を借りるのは言葉で言うほど簡単ではないでしょう。女子寮の施設を最大限活用し、必要な備品だけでも購入できるよう予算措置を取られることを要望します。</p> <p><b>B氏より</b></p> <p>新校舎に移転するまでの間、現存の校舎で過ごす生徒が、良い環境下で学んでもらえるよう（不利益にならないよう）、しっかりとした対応をお願いします。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>寮内に図書室がある関係で、図書の貸出等が難しいかとは思いますが、時間・曜日を決めてやることにしてはどうでしょうか。良書がそろっているので、利用しやすいように工夫をすべきだと思います。</p> <p>「保護者との連携や情報発信について」</p> <p><b>A氏より</b></p> <p>保護者が具体的に何を知りたいかを明確にする必要があると思います。学年によってもその内容は異なると思われるので、担任や事務職員を交え保護者との連携方法についてより深く検討されてはどうでしょうか。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>フェアキャストの活用により、生徒や保護者への緊急時の連絡は十分になされていると思います。</p> |

| 学校評価アンケートの結果と分析<br>[2022 年 6 月実施 保護者アンケートを中心に]  | 学校評価委員からの意見・要望  |
|---|---|
| <p><b>VI 授業の工夫について</b></p> <p><b>Q6 授業の内容や指導方法に、工夫がなされていると思いますか?</b> 数値は%、( )内は昨年度</p> <p>3年 肯定 22+46(14+49) やや否定 8(11) 否定 4(7)<br/> 2年 肯定 28+41(30+46) やや否定 8(10) 否定 3(1)<br/> 1年 肯定 27+44(38+35) やや否定 8(5) 否定 2(3)</p> <p>「分析 VI」<br/> 教職員のアンケートでは、9 割近くの教員が授業内容や教材、指導方法に工夫をしていると回答していたが、約 6 割は組織的な取り組みが出来ていないと回答していた。</p> <p>2019 年度までは、マークシート形式の授業アンケートを 1 学期終了直後に実施し、その結果を各教員にフィードバックすることで 2 学期以降の授業改善の参考としてもらった。新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校等の関係で、2020 年度および 2021 年度については授業アンケートを実施できていない。授業内容や指導方法の改善に「生徒の声」は欠かすことができないため、この取り組みは今後も継続していきたい。また、本校教員による定期的な研究授業の実施や保護者を対象とした授業参観の機会を設けるなど、教員のスキルアップを目的とした組織的な取り組みにも力を入れていきたい。</p> <p><b>VII 生徒の悩みや問題について</b></p> <p><b>Q7. 学校は生徒の悩みや問題に対して適切に対応できていると思いますか?</b> 数値は%、( )内は昨年度</p> <p>3年 肯定 34+34(19+44) やや否定 12(11) 否定 3(12)<br/> 2年 肯定 30+37(38+32) やや否定 7(12) 否定 4(1)<br/> 1年 肯定 23+33(37+27) やや否定 7(4) 否定 2(1)</p> <p>「分析 VII」<br/> 教職員のアンケートでは 9 割近くが肯定的な回答をしている。保護者アンケートでは 6 割近くの保護者が肯定的な回答をしているが、否定的な意見が 1 割程度みられる。本校の大半の教員は、日頃から生徒の体調や出席状況の把握に努め、こまめな声掛けや面談も積極的に行い、保護者との連絡も密にするよう心がけている。例年、生徒を対象に実施している「学校生活アンケート」などの結果も参考にした上で、「いじめ」を含む生徒間のトラブルには日頃から注意を払い、問題が発生した場合には、組織的かつ迅速な対応ができるような体制づくりを心がけたい。また、最近では各自治体の児童相談所などからの家庭内での虐待に関する問い合わせ等も多くなっている。各自治体とも連携をとりながら生徒の状況把握に努めていきたい、</p> | <p>「授業の工夫について」</p> <p><b>A 氏より</b><br/> コロナ禍の授業運営で苦労されているとは思いますが、簡単には収束が見込めないことを考えると、コロナ禍の中であっても授業アンケート（授業が十分できない場合であっても、生徒が課題にどのように取り組んだか、学習すべき内容を理解したのかを訊く）を行って、生徒の声を拾うようにしていただきたいと思います。また看護教育については、技能修得の程度を測定されていることと思いますが、そういう学習成果を公表されてはどうでしょうか。授業の工夫というのは、その結果、教育成果がどう上がったかということとセットで捉えないと意味がないと思います。</p> <p><b>B 氏より</b><br/> 生徒からは「わかりやすい」授業と「わかりにくい」授業があると聞いています。研究授業等で互いのスキル向上に努めていただければと思います。</p> <p><b>C 氏より</b><br/> 授業の工夫については、保護者が実際に評価することが困難であるため、子供の意見を参考にし、その結果がこのような評価になっていると思われる。非常勤講師が多く、工夫が難しいことも理解できます。</p> <p>「生徒の悩みや問題について」</p> <p><b>A 氏より</b><br/> 頻繁に生徒と面談されており、よく対応されていると感じます。</p> <p><b>B 氏より</b><br/> 藍野高校の先生方は、生徒の話をよく聞いて寄り添って下さっています。先生方個々での対応にとどまらず、学年団、学校全体で生徒の悩みの解決にむけて組織的に取り組むことができればと考えます。</p> <p><b>C 氏より</b><br/> 生徒の悩みや相談事については担任や生活指導の先生方が中心になって丁寧に対応してくれていると思います。</p> |

| 学校評価アンケートの結果と分析<br>[2022年6月実施 保護者アンケートを中心に]  | 学校評価委員からの意見・要望 |              |              |        |        |      |      |    |    |              |      |       |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |  |
|--|----------------|--------------|--------------|--------|--------|------|------|----|----|--------------|------|-------|----|------|----|----|--------------|------|------|----|------|----|----|--------------|------|------|----|------|----|----|--------------|------|------|----|------|----|----|--------------|------|------|----|------|--|
| <p><b>Ⅷ 高校生の服装やマナー等について</b></p> <p><b>Q8. 藍野高等学校生の礼儀や挨拶ならびに頭髪・服装等身だしなみはきちんとしていると思いますか?</b></p> <p style="text-align: right;">数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定</td> <td>13+55(17+55)</td> <td>やや否定</td> <td>14(14)</td> <td>否定</td> <td>7(7)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定</td> <td>32+50(23+52)</td> <td>やや否定</td> <td>5(13)</td> <td>否定</td> <td>2(3)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定</td> <td>33+53(45+39)</td> <td>やや否定</td> <td>5(5)</td> <td>否定</td> <td>1(0)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅷ」</p> <p>全体では8割の保護者が肯定的に捉えているが、否定的な意見の割合は学年があがるにつれて増える傾向にある。教職員では肯定的な意見が6割強、否定的な意見が3割強を占める。服装やマナー等に関する指導は生活指導部が中心になり全教職員で行っているが、学年や教員によって指導内容に差が出てしまい、それが保護者や生徒の不満にも結びつくという状況が以前から続いている。生徒からは学校の厳しい指導に対する不満が聞こえてくることもあるが、将来の医療従事者である自覚を促し、教職員が足並みをそろえて粘り強く指導していくことが重要である。</p> <p><b>Ⅸ 清掃や整理整頓について</b></p> <p><b>Q9 学校は清掃や整理整頓が行き届いていると思いますか?</b></p> <p style="text-align: right;">数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定</td> <td>28+47(35+38)</td> <td>やや否定</td> <td>0(5)</td> <td>否定</td> <td>2(4)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定</td> <td>39+46(36+40)</td> <td>やや否定</td> <td>4(0)</td> <td>否定</td> <td>1(1)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定</td> <td>41+39(49+34)</td> <td>やや否定</td> <td>2(1)</td> <td>否定</td> <td>0(1)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅸ」</p> <p>例年同様、放課後に2、3年生はホームルーム教室、1年生はホームルーム教室およびトイレ、体育館などの共用部分の清掃を行った。保護者アンケートの結果では、各学年とも7～8割の保護者が肯定的な回答で、否定的な回答はほとんど見られない。また、教職員も7割近くが肯定的な回答をしており、清掃・美化に対する学校での取り組みが一応成果をあげているものと思われる。</p> | 3年             | 肯定           | 13+55(17+55) | やや否定   | 14(14) | 否定   | 7(7) | 2年 | 肯定 | 32+50(23+52) | やや否定 | 5(13) | 否定 | 2(3) | 1年 | 肯定 | 33+53(45+39) | やや否定 | 5(5) | 否定 | 1(0) | 3年 | 肯定 | 28+47(35+38) | やや否定 | 0(5) | 否定 | 2(4) | 2年 | 肯定 | 39+46(36+40) | やや否定 | 4(0) | 否定 | 1(1) | 1年 | 肯定 | 41+39(49+34) | やや否定 | 2(1) | 否定 | 0(1) | <p>「高校生の服装やマナーについて」</p> <p><b>A氏より</b></p> <p>普通科の高校とは違うので、マナー教育や社会性の涵養については力を入れて行われていることを期待します。保護者に厳しいと思われるぐらいがいいのではないのでしょうか。</p> <p><b>B氏より</b></p> <p>頭髪、服装の乱れは生活や心の乱れにもつながります。Q7で答えたように先生方はいつも生徒に寄り添っておられるので、頭髪、服装、マナーに関する規則について今一度先生方で確認され、意思統一して取り組むことが必要かと思います。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>学年はわかりませんが、制服のスカートをかなり短くしている生徒も見受けられますので、細かく指導すべきだと思います。短期大学部に進学する際の、入学試験の面接にも影響するのではないのでしょうか。</p> <p>「清掃や整理整頓について」</p> <p><b>A氏より</b></p> <p>問題なくされているように見受けます。</p> <p><b>B氏より</b></p> <p>先生方も積極的に清掃に参加されており、清掃に対する意識も高いと思います。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>冬になると枯葉が落ち、グラウンドのネットにもかなり絡みついています。定期的に清掃されてはいかがでしょうか。グラウンドの草引きを学年別、クラス別に行うのもいい方法だと思います。</p> |
| 3年   | 肯定             | 13+55(17+55) | やや否定         | 14(14) | 否定     | 7(7) |      |    |    |              |      |       |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |  |
| 2年   | 肯定             | 32+50(23+52) | やや否定         | 5(13)  | 否定     | 2(3) |      |    |    |              |      |       |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |  |
| 1年   | 肯定             | 33+53(45+39) | やや否定         | 5(5)   | 否定     | 1(0) |      |    |    |              |      |       |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |  |
| 3年   | 肯定             | 28+47(35+38) | やや否定         | 0(5)   | 否定     | 2(4) |      |    |    |              |      |       |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |  |
| 2年   | 肯定             | 39+46(36+40) | やや否定         | 4(0)   | 否定     | 1(1) |      |    |    |              |      |       |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |  |
| 1年   | 肯定             | 41+39(49+34) | やや否定         | 2(1)   | 否定     | 0(1) |      |    |    |              |      |       |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |    |    |              |      |      |    |      |  |

| 学校評価アンケートの結果と分析<br>[2022年6月実施 保護者アンケートを中心に]   | 学校評価委員からの意見・要望  |
|---|---|
| <p><b>X 進路に関する指導について</b></p> <p><b>Q10 進路に関する指導や面接、情報提供等が十分に行われていると思いますか?</b> 数値は%、( )内は昨年度</p> <p>3年 肯定 12+47(18+29) やや否定 16(21) 否定 14(14)<br/> 2年 肯定 20+41(17+42) やや否定 7(18) 否定 6(4)<br/> 1年 肯定 19+31(24+17) やや否定 5(3) 否定 1(1)</p> <p>「分析 X」</p> <p>肯定的な回答が保護者では6割弱と少なく、アンケート項目中、肯定的な回答の割合が最も低い項目であった。ただ、否定的な回答が多いというわけではなく、「判断できない(わからない)」という回答が全体の約3割を占めるため、進路に関する様々な事項についての保護者への情報発信ができていないことがうかがえる。</p> <p>「衛生看護コース」においては、生徒全員が看護師を志し、その大半が卒業後、短期大学部第一看護学科に内部進学するという本校の特殊事情もあって、これまで生徒や保護者に進路関係の情報を積極的に提供する機会を設けてこなかった。このことも肯定的な割合が低いことの理由の一つであると考えられる。2020年度からは医療系大学進学を目指す「メディカルサイエンスコース」を新設したことで、医療系の専門学校や大学に関する入試情報の収集・分析にも力を入れているものの、まだまだ十分といえる状況には至っていない。保護者・生徒が必要とする情報を、速やかにかつ正確に提供できる体制づくりを今後は目指し、努力していきたい。</p> <p><b>XI 学校行事等について</b></p> <p><b>Q11 生徒は学校行事や生徒会行事に満足していますか?</b> %で表示 ( )内は昨年度</p> <p>3年 肯定 11+53(7+24) やや否定 20(43) 否定 11(21)<br/> 2年 肯定 21+58(8+30) やや否定 8(32) 否定 7(14)<br/> 1年 肯定 20+50(14+25) やや否定 13(11) 否定 5(1)</p> <p>「分析 XI」</p> <p>2020年度同様、2021年度についても新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生徒が楽しみにしている体育祭、遠足、修学旅行など大半の行事が中止となり、入学式や卒業式、戴帽式などの式典も中止または規模を縮小しての実施となった。アンケート結果については肯定的な回答の割合は前年の4割から今回7割と大幅に増加しているが、アンケートを実施した2022年6月においてはコロナの感染状況も沈静化し、2022年度1学期に予定されていた各種行事等が実施できたことがアンケート結果に反映されたと考えられる。</p> | <p>「進路に関する指導について」</p> <p><b>A氏より</b></p> <p>衛生看護コースでの短期大学部との連携が気になります。3年生になったぐらいから、短期大学部の教員によるガイダンスをすべきだと思いますが、そのあたりはどうでしょうか。</p> <p>メディカルサイエンスコースについても、藍野大学との情報共有を密にし、まず生徒の進学希望を早期に把握されることを希望します。</p> <p><b>B氏より</b></p> <p>短期大学部の定員をはるかに超える入学生の卒業後の進学先が案じられます。進路についていつでも相談できるような場所があれば、生徒も安心かつ前向きに授業に取り組むことができるのではないのでしょうか。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>短期大学部以外への進学を考える生徒も増えてきているため、進路多様化に合わせた情報提供ができるような進路指導体制を作っていただきたいと思います。</p> <p>「学校行事等について」</p> <p><b>A氏より</b></p> <p>コロナ禍の中で可能な行事を模索され努力されているかと思います。看護師として長く仕事をしていくために、どういう情操を養えばいいのかを校内で議論し、ぜひ充実した学校行事を検討されることを期待します。</p> <p><b>B氏より</b></p> <p>コロナ禍の中、工夫が大変だったと思います。1学期に実施できた行事があったことが肯定的回答につながったのだと思います。</p> <p><b>C氏より</b></p> <p>コロナ禍においても、戴帽式、文化祭、体育祭等、生徒と教員が協力して工夫しながら実施しているのには感動させられます。</p> |